



社会福祉法人 渚会

ちどり園

令和 6 年度事業報告

(重点事業)

- ・経営健全化のための取り組みの推進
- ・人材育成
- ・社会貢献活動(CSR 活動)
- ・令和 6 年度介護報酬改定への対応

社会福祉法人渚会 事業報告書

〈経営理念〉

- I. ①利用者のより健康で文化的な日常生活の自立支援に向けて、専門職間の連携によるチームケアを行う。
②家族や地域住民との交流を図り、町民のための社会福祉ニーズに応える。
③福祉サービスの提供・向上を図るため、継続企業をめざす経営管理に徹する。
- II. 一人ひとりの歩まれた人生に共感し、一人ひとりの全てを受容し、一人ひとりの尊厳の保持に努め、自己決定と自立の支援に、ミッション(使命)とパッション(情熱)をもって施設サービスの提供を行う。

〈基本方針〉

「その人らしい あたりまえな 生活の実現」

利用者の尊厳を尊重し、本人と家族の思いに寄り添い「喜び・安堵・敬愛・娯楽」のある生活が送れるよう、安心と信頼のサービスを提供します。

総論

社会福祉法人渚会は、職員一同自らの専門的知識・技術及び倫理的自覚を持って、利用者とその家族、地域に対して最善の介護・福祉サービスの提供に努め、社会福祉の充実と発展に寄与することを目指し、当法人の「経営理念」「基本方針」「倫理規定と行動指針」達成に向けて、当事業所の全職員が共有し、役職員一丸となり取り組んで参りました。

令和 5 年度事業計画においての重要課題である「経営健全化のための取り組み」について、その取り組みの一つひとつを丁寧に実践し、定期的なミーティング等で目標値と実績を照らし合わせ、適宜、見直しや改善を行いながら積極的に取り組みました。

健全化計画における多くの取り組みで、荒削りではありますが一定の評価ができる結果となっており、今後も「財政基盤」強化を追求しながら事業の継続・発展・拡大を目指していきたいと考えております。

I. 重点事業報告

- 1 ビジョンの明確化**
- 2 経営健全化のための取り組みの推進**
- 3 人材育成**

II. 各部門報告

- 1 法人本部(社会福祉法人渚会)**
- 2 施設サービス部門**
 - 特別養護老人ホームちどり園
 - 地域密着型特別養護老人ホームちどり園
- 3 在宅サービス部門**
 - ちどり園デイサービスセンター
 - ちどり園ショートステイ
- 4 居宅介護支援部門**
 - ちどり園介護相談センター

III. その他

- 1 従業員アンケート**
- 2 課題整理**

I.重点事業報告

1 ビジョンの明確化

利用者満足度及び、職員満足度の向上を目指していく上で、経営基盤を明確に構築し、強固な土台作りが必要であり、渚会では「財務基盤」、「人材基盤」、「管理基盤」、「業務基盤」ごとに課題を抽出し、基盤強化に取り組んでおります。

進むべき方向性を固め、全職員がビジョンを共有しながら目標値を明確化し、定期的なミーティングを開催しながら状況把握と効果判定を実施し、成果をもって事業を積極的に推進する力を持つ組織づくりに取り組みました。

令和6年度（2024-2025）	実施状況	備考
令和6年度介護保険制度改革（医療と同時改正）		
〈経営健全化計画の推進 立案と継続的な見直し〉		
・法人の多角化・多機能化に向けた取り組み検討	実施中	視察、定例ミーティング、職員交流など実施
・令和6年度介護報酬改定への対応	実施済	
〈人材育成、研修体制の確立〉		
・段階別研修の実施	保留	
〈サービスの質の向上〉		
・施設が目指す介護スタイルの確立	実施中	自立支援推進委員会・その人らしさ推進委員会
・第3者委員会の定例開催	実施	隔月実施
〈内部統制と業務の平準化、責任の所在を明確化〉		
・業務の平準化・スキーム化	実施中	職務ごとのミーティングを開催
〈福祉人材に対する基本姿勢〉		
・業務改善、効率化による負担軽減の継続検討	実施中	
・コース別雇用管理制度への移行準備	準備中	令和7年度に引き継ぎ
・福利厚生（ユニホーム新調）	準備中	令和7年度に引き継ぎ
〈いしかわ魅力ある福祉職場の認定取得を目指す〉		
・キャリアパス制度の確立と給料表の連動	準備中	令和7年度中に給与規程の見直しを検討
・「働きやすさ」+「働きがい」のある職場づくり	準備中	令和7年度事業計画にて取り組みを具現化
・メンタルヘルス、ストレスチェックの充実	準備中	令和7年4月「安全衛生委員会」開設
〈社会貢献活動（CSR活動）〉		
・地域とのつながり強化	実施中	地域の美化清掃、地域活動の支援など
・社内美化活動	実施中	毎月実施
〈ファシリティマネジメント〉		
・老化による福祉用具の更新	実施	送迎車両、通信環境、照明ほか
・備品倉庫の整備と管理システムの確立	実施	防災倉庫を設置、防災備品の購入

2 経営健全化のための取り組みの推進

経営健全化計画における基本方針は、「法人財政基盤並びに職員体制を再構築することで、施設の運営リスクを減らすと共に運営の安定化のため効果が見込まれる具体的な計画を作成し、取り組んでいかなければならない。」とし、計画実施に当たっては、PDCAサイクルの元、随時、検証と見直しを行い効果が上がるように努めました。

取組内容	① 令和6年度	② 令和5年度	①－② 比較	備考
介護サービス向上に向けた取り組み				
個別機能訓練加算等				
(1) デイサービス	1,914,000	2,070,630	-156,630	人員配置、単価
(2) ショートステイ	877,360	941,040	-63,680	
(3) 特養	4,209,060	3,989,540	219,520	
科学的介護推進加算等				
(1) デイサービス	342,800	291,200	51,600	
(2) 通所型	60,400	58,800	1,600	
(3) 特養	416,000	499,900	-83,900	
看取り介護等				
(1) 特養	284,880	284,880	0	
生産性向上に関わる取り組み				
(1) 水道代	3,682,395	3,487,009	-195,386	
(2) 電気料	21,937,911	19,574,882	-2,363,029	
(3) おむつ使用料	4,893,324	4,753,629	-139,695	
(4) 入院者数及び入院日数の削減	10,710,000	7,540,000	-3,170,000	10000円/日で計算
能登半島地震関係	14,120,000		14,120,000	10000円/日で計算

3 人材育成

組織が最大限機能し生産性を高められるよう、各職員が自身の役割と責任を自覚しながら意欲的に働ける職場づくりに取り組みました。

職員教育において、指導者のスキルアップは介護現場のスキルアップに直結しており、介護現場を担うリーダーを育成するため、主任育成研修を計画し実施しました。

法人理念や基本方針、課題別の研修プログラムを通じて、組織の上位者として意思疎通を図りながら共通意識の浸透に努め、組織の進むべき方向性の共有に取り組みました。

また、新人職員の育成制度（プリセプター制度）の本格導入と運用を開始し、新人職員が安心して、より早く職員として成長できるよう努めました。新人職員のオリエンテーションを効果的に行い、専門職としての適応を促す方法で、一人の新人職員に担当の先輩職員（プリセプター）がつき、6ヶ月の育成期間を通じて人材育成を行いました。

(1) 主任育成研修

月日	研修内容	参加人数	備考
4月2日	チームビルド	10名	
6月4日	接遇・非言語コミュニケーション	13名	
9月3日	人材育成・チームワーク	10名	
11月5日	心理的安全性	15名	
12月3日	認知症ケア	—	未開催
2月4日	コンプライアンス	—	未開催

Ⅱ. 各部門報告

1 社会福祉法人 渚会(法人本部)

理事会

(1)会議内容

①令和6年6月8日(土)午前10時00分

- 議案第1号 令和5年度事業報告書について
- 議案第2号 令和5年度資金収支計算書等について
- 議案第3号 令和5年度貸借対照表について
- 議案第4号 令和5年度財産目録について
- 議案第5号 社会福祉法人渚会理事候補者について
- 議案第6号 //
- 議案第7号 //
- 議案第8号 令和6年度定時評議員会の日程等について
- 議案第9号 社会福祉法人渚会評議員候補者の推薦について
- 議案第10号 //
- 議案第11号 社会福祉法人渚会評議員選任・解任委員会の日程等について

その他

②令和6年9月24日(火)午前10時00分

- 報告第1号 シン・食事サービスの提供について
- 議案第1号 令和6年度資金収支補正計算書案について

その他

ア 令和6年度事業の中間報告について

イ 入居待機者の状況について

③令和6年12月21日(土)午前10時00分

- 報告第1号 令和6年度中間決算報告について
- 報告第2号 令和6年度事業中間報告について

その他

※理事会終了後、職員の永年勤続表彰式を実施

④令和7年3月29日(土)午前10時00分

- 議案第1号 令和7年社会福祉法人渚会事業計画(案)について
- 議案第2号 令和7年度社会福祉法人渚会資金収支予算(案)について
- 議案第3号 令和6年社会福祉法人渚会資金収支補正予算(第2号)について
- 議案第4号 社会福祉法人渚会就業規則の一部を改正する規程について

その他

以上、協議議案 16 件・報告事項 3 件・その他 4 件

(2)期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者			
		理事	監事	事務局	その他
令和6年6月8日	ちどり園会議室	7	1	4	-
令和6年9月24日	〃	7	2	4	3
令和6年12月21日	〃	7	2	4	-
令和7年3月29日	〃	7	2	3	-

監事会

(1)会議内容

①令和6年5月29日(水)午前10時00分

議案第1号 令和5年度事業報告、財産目録、貸借対照表、収支計算書及び事業活動計算書の監査

以上、事業監査1件

(2)期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者		
		理事	監事	事務局
令和6年5月29日	ちどり園会議室	0	2	2

評議員会

(1)会議内容

①令和5年6月25日(火)午後3時00分

報告第1号 令和5年度事業報告書について

議案第1号 令和5年度資金収支計算書について

議案第2号 令和5年度貸借対照表について

議案第3号 令和5年度財産目録の認定について

議案第4号 社会福祉法人渚会理事選任について

議案第5号 〃

議案第6号 〃

その他

以上、協議議6件・その他1件

(2)期日・出席者

開催期日	開催場所	出席者			
		評議員	理事	監事	事務局
令和6年6月7日	ちどり園会議室	7	2	2	4

渚会の概要

(令和 7 年 3 月 31 日)

(1) 法人

名 称	社会福祉法人 渚会
所 在 地	石川県羽咋郡宝達志水町宿五号 10 番地 2 (H17.3.1 から)
設 立 認 可	平成 4 年 10 月 13 日 (石川県指定長収第 400 号)
役 員 定 員	9 名(理事 6 名以上 7 名以内・監事 2 名) (H29.6.29 から)
代 表 者	寶達 典久
法 人 登 記	平成 4 年 10 月 13 日

(2) 施設

種 類	特別養護老人ホーム	ショートステイ	デイサービス	居宅介護支援
名 称	特別養護老人ホーム ちどり園	ちどり園 ショートステイ	ちどり園 老人デイサービス	ちどり園 介護相談センター
設置許可	平成 5 年 12 月 6 日	平成 5 年 12 月 6 日	平成 5 年 12 月 6 日	令和 3 年 6 月 25 日
事業開始	平成 5 年 12 月 10 日	平成 5 年 12 月 10 日	平成 5 年 12 月 10 日	令和 3 年 7 月 1 日
定 員	85 名 (地域密着型 20 名含)	15 名	34 名	—
施設長 管理者	勘田 秀昭			山本 久美子

(3) 職員配置

職種 区分	施設長	事務長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	嘱託医	その他	計
特別養護老人ホーム	1	1	2	(1)	1	5	35	1	1		(1)	10	57
地域密着型			1			2	10					0	13
ショートステイ			1			2	7	1					11
デイサービス				1			6	1					8
居宅介護支援					2								2
合計	1	1	4	1	3	9	58	3	1		(1)	10	91

※調理員は日清医療食品へ外部委託で職員数には含んでいない(8 名)

2 施設サービス部門

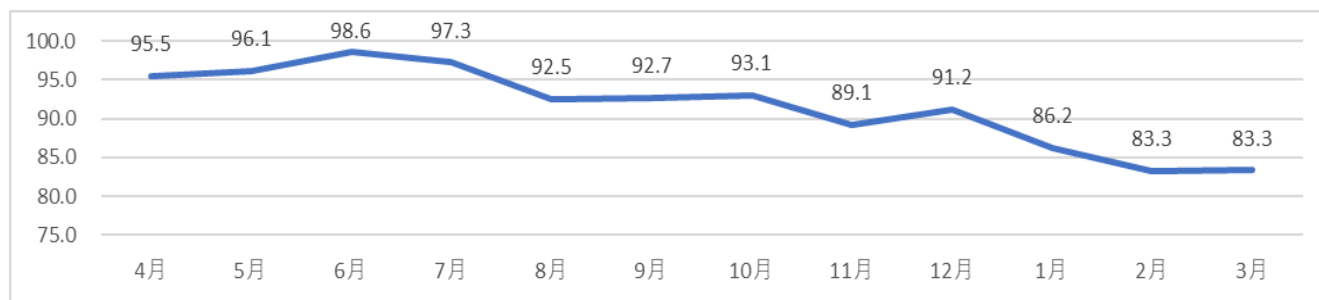
特別養護老人ホームちどり園 (65 床)
地域密着型特別養護老人ホームちどり園 (20 床)

目標ベッド稼働率 97%

実績 91.6% 未達

月別利用状況(R6.4.1～R7.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和5年度 合計
特養 (65名)	実人数	59	63	64	62	61	60	59	56	58	53	54	53	702		753
	延人数	1,872	1,935	1,917	1,956	1,876	1,820	1,843	1,673	1,818	1,690	1,462	1,637	21,499	-1517	23,016
地域密着 (20名)	実人数	18	20	19	19	18	19	20	20	19	18	19	18	227		231
	延人数	564	597	597	609	561	544	609	600	586	582	521	559	6,929	-165	7,094
合計 (85名)	実人数	77	83	83	81	79	79	79	76	77	71	73	71	929		984
	延人数	2,436	2,532	2,514	2,565	2,437	2,364	2,452	2,273	2,404	2,272	1,983	2,196	28,428		30,110
特養稼働率(%)		96.0	96.0	98.3	97.1	93.1	93.3	91.5	85.8	90.2	83.9	80.3	81.2	90.6	-6.1	96.7
特養平均人数		62.4	62.4	63.9	63.1	60.5	60.7	59.5	55.8	58.6	54.5	52.2	52.8	58.9		62.9
地域稼働率(%)		94.0	96.3	99.5	98.2	90.5	90.7	98.2	100.0	94.5	93.9	93.0	90.2	94.9	-2	96.9
地域平均人数		18.8	19.3	19.9	19.6	18.1	18.1	19.6	20.0	18.9	18.8	18.6	18.0	19.0		19.4
全体稼働率(%)		95.5	96.1	98.6	97.3	92.5	92.7	93.1	89.1	91.2	86.2	83.3	83.3	91.6	-5.2	96.8



サービス提供方針の明確化(目指すべき介護を示す)

平成 27 年度から取り組んでいる「介護力向上講習会＝自立支援介護」の推進は、今年度 10 年目を迎え、当施設におけるケアや取り組みの根幹となっております。

特に食事、水分、排泄、運動、この4つのケアを柱と捉えて重点的に取り組んできました。具体的には上記のケアを提供する事により、健康状態が整い、入居者が望む生活を送ることができるようにつけていくことが、当施設の自立支援介護の目的となっております。

日々、科学的根拠に基づいたケアを提供することにより、入居者は「その人らしい生活」や「やりたい事が実現できる生活」を送ることができています。

職員にとっても介護士としてのスキルの向上や仕事に対するやりがいの創出に繋がっており、今後もこの取り組みをより推進して参ります。

自立支援介護の推進(加算の算定)

当施設では国が推奨する自立支援介護を推進し、ちどり園のケアの主軸として取り組んでおります。それにより入居者の健康状態の維持向上、職員においては知識の習得や技術の向上などの効果を得られることができております。

その他にも今まで取り組んできたケアが加算として取得できるようになっており、当園でも排泄ケアや褥瘡ケア、機能訓練や日常生活動作など様々な加算を算定しております。これらは加算としての収入増加のみならず、専門的な取り組みの実践やデータのフィードバックなど沢山の恩恵を受ける事となっております。

今後はこれらの加算項目が特別ではなく当たり前となる時代が近づいていると感じており、当施設としても、この取り組みを当たり前の取り組みと捉え、これから常に訪れる時代の変化に随時対応できるようにしていきたいと考えております。

多職種連携の強化

当施設では介護福祉士の他にも介護支援専門員(ケアマネージャー)や生活相談員、看護師や理学療法士、管理栄養士など様々な職種が在籍しております。

それぞれが専門性を発揮し、入居者の健康状態の維持向上や生活の質の向上の為に議論や検討を重ねて、実際のケアに繋げております。

現場で都度行われているケース検討、日曜日に課題を検討する日曜ケア会議、月に一度全多職種が集まってケアの検討を行う多職種ケア会議、施設全体のケアや課題の検討を行う施設運営会議、これらの検討会を定期的に行うことにより、より良いケアの提供や事故防止、更には不適切ケアの抑制や接遇マナーの向上、職員のスキルの向上にも繋がるよう取り組んでおります。

令和5年度は多職種の関わりを強く意識した取り組みができていたと評価しておりますが、この取り組みにおいても現状に満足するのではなく、常に求め続けていかなければいけないと認識しており、令和6年度においてもこの取り組みを継続して参ります。

目標値達成の手段

目標ベッド稼働率達成のために、「ヒヤリハット数の増加」、「事故発生率の削減」、「入院者数及び入院日数の削減」を重点事項に掲げ取り組みを行いました。

「ヒヤッ」としたことを報告し、職員の危険予知能力を高め、その情報を共有することで事故を減らしていく目的であったが、報告数が減少してしまいその結果、事故発生率を減少させることはできませんでした。

入院者数は前年度の 68 名から 76 名に増加、また入院日数は、前年度の 754 日から 1071 日に大幅に増えたことが稼働率の低下のつながった要因の一つであると捉えております。(前年度比 43%増加)

要因として、新型コロナウイルスやインフルエンザ感染で体力が弱った入居者が長期入院となるケースが多かったと振り返っています。また、誤嚥を繰り返す入居者や認知症の進行で飲食を拒まれる入居者が多く、家族の希望から入院するケースが多かったことも大幅に入院数が増加した要因と捉えております。

すべての取り組みにおいて数値の見える化を意識し、職員への意識づけを図ることで、目的達成にリスクコントロールに繋がっていきたいと考えております。

入居者状況

(令和7年3月31日現在)

(1) 市町別状況

								単位:人
		宝達志水町	羽咋市	かほく市	志賀町	津幡町	合計	
特 養	男性	6	1	0	1	0	8	
	女性	31	9	3	2	1	46	
地域密着	男性	1	0	0	0	0	1	
	女性	16	1	0	0	0	17	
合 計	男性	7	1	0	1	0	9	
	女性	47	10	3	2	1	63	

(2) 性別・年齢別状況

		最高齢[男性:88歳 女性:101歳]										合計	平均
		60 ~59	65 ~64	70 ~69	75 ~74	80 ~79	85 ~84	90 ~89	95 ~94	100 ~99	以上		
特養	男性	0	0	1	1	3	2	2	0	0	0	9	84.5歳
	女性	0	0	0	1	2	6	9	13	13	1	45	
地域密着	男性	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	89.7歳
	女性	0	0	0	0	2	3	3	4	5	0	17	
合 計	男性	0	0	1	1	3	3	2	0	0	0	10	88.9歳
	女性	0	0	0	1	4	9	12	17	18	1	62	

(3) 要介護度別状況

							単位:人
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
特 養	男性	0	0	2	2	4	8
	女性	0	3	12	11	20	46
地域密着	男性	0	0	1	0	0	1
	女性	2	1	4	5	5	17
合 計	男性	0	0	3	2	4	9
	女性	2	4	16	16	25	63

(4)在籍者の状況

単位:人														
月	在籍者数 ()は県外から		月間入院者数		新規入居者					退居者				
			実人数	延日数	在宅	グループホーム	他の施設	医療機関	その他	家庭復帰	他の施設	医療機関	死亡	その他
4月	77	(0)	6	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	83	(0)	6	58	1	0	0	2	0	0	0	0	2	0
6月	83	(0)	4	54	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0
7月	82	(0)	6	114	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8月	79	(0)	11	208	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
9月	79	(0)	5	85	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0
10月	79	(0)	8	87	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
11月	76	(0)	10	160	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
12月	77	(0)	5	58	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1月	71	(0)	7	110	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
2月	70	(0)	5	46	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
3月	71	(0)	3	36	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0
合計	927	(0)	76	1,071	11	0	0	5	0	0	0	7	19	0

(5)入退去者の状況

①R6年度入退居数				単位:人			②要介護度別			単位:人			⑤退居理由			単位:人		
	入居申込	入居	退居					入居	退居				死亡	医療機関	看取り			
4月	4	0	0				要介護1	1	0				19	7	13			
5月	0	3	2				要介護2	0	0				⑥在籍年数			単位:日		
6月	7	3	2				要介護3	5	4				最長	最短	平均			
7月	0	2	1				要介護4	5	6				4768	214	1835			
8月	7	1	2				要介護5	4	16				⑦新規入居者の状況(市町別)			単位:人		
9月	0	1	4				③性別			単位:人								
10月	8	2	2					入居	退居				宝達志水町	羽咋市	志賀町			
11月	0	0	2				男性	4	9				11	2	2			
12月	8	0	1				女性	11	17				⑧入居前待機場所			単位:人		
1月	0	0	4				④入居平均年齢			単位:歳								
2月	0	0	4				男性	女性	平均				自宅	医療機関				
3月	20	3	2				82.7	91.7	89.3				10	5				
合計	54	15	26															

行事实施表

月	行 事	その他
4月	さくら祭り(各フロア) 花見ドライブ	社会貢献活動(花火ドライブ)
5月		職員健康診断
6月	園芸活動(トマト苗植え) 手作りクッキング(炊き込みご飯)	社会貢献活動(周辺地域の清掃活動)
7月	七夕のつどい 買い物ドライブ	総合訓練(夜間想定)
8月	夏祭り(各フロア)	
9月		
10月	秋の創作活動 運動会	広報誌発行
11月	紅葉ドライブ	インフルエンザ予防接種(入居者・職員)
12月	クリスマス会 忘年会(各フロア)	
1月		
2月	節分の集い 手作りクッキング(おはぎ作り)	広報誌発行
3月	自宅ドライブ 手作りクッキング(ふきのとう味噌づくり)	総合訓練(日中想定)

地域交流・ボランティア受け入れ

		単位: 人		
月 日	内 容	参加者		
		家族	地域住民	ボランティア
8月10日	介護ボランティア(金沢福祉専門学校)			1
10月24日	草刈りボランティア(シルバー人材センター)			20
3月12日	傾聴ボランティア(こだま会)			2
3月19日	傾聴ボランティア(こだま会)			2
3月26日	傾聴ボランティア(こだま会)			2
合 計		0	0	27

面会

		単位:件
対面	オンライン	合計
1494	6	1500

園内研修参加実績

研修内容	実施日(期間)	実施方法	参加人数	主管
経営ビジョンの意識統一	4月2日(火)	グループ研修	全職員	相談員
身体拘束等の適正化のための研修①	4月16日～22日	ユーチューブ動画研修、アンケート	82名	総括主任
身体拘束等の適正化のための研修②	11月3日～11月9日	ユーチューブ動画研修、アンケート	68名	総括主任
人権擁護・虐待防止のための研修①	4月26日～5月3日	ユーチューブ動画研修、アンケート	80名	総括主任
人権擁護・虐待防止のための研修②	10月20日～10月26日	ユーチューブ動画研修、アンケート	66名	総括主任
事故発生など緊急時の対応	8月1日	集合研修実践、アンケート	78名	総括主任
感染症・食中毒の予防及びまん延防止①	5月13日～5月20日	ユーチューブ動画研修、アンケート	83名	総括主任
感染症に関する研修及び訓練 (手洗いチェック①)	4月16日～	手洗い実践	全職員	看護師
感染症に関する研修及び訓練 (スタンダードプリコーション 手洗いチェック②)	11月1日～	ユーチューブ動画研修、手洗い実践	全職員	看護師
感染症に関する研修及び訓練①(コロナ)	11月30日 BCPも含む(医務室)	動画、ラウンドによるシュミレーション	66名	総括主任 看護師
感染症に関する研修及び訓練②(ノロ)	10月 各グループ会議	動画、ラウンドによるシュミレーション	69名	総括主任 看護師
認知症及び認知症ケアに関する研修	8月18日～25	ユーチューブ動画研修、アンケート	78名	総括主任
交通安全に係る教育	7月24日	ユーチューブ動画研修、実践、アンケート	16名	デイ相談員
入浴介助に関する研修	1月12日～	ユーチューブ動画研修、実践	10名	デイ相談員
医療・リハビリに関する教育 (ボジョニング、褥瘡対策、吸痰吸引等)	(ボ) 3月	ユーチューブ動画研修(誤嚥性肺炎予防)	実施なし	看護師 理学療法士
医療・リハビリに関する教育 (ボジョニング、褥瘡対策、吸痰吸引等)	(ボ) 9月24日	集合研修(ボジョニング)	55名	看護師 理学療法士
ターミナルケア(終末医療)に関する研修	12月8日～12月14日	ユーチューブ動画研修、アンケート	69名	ケアマネ
介護事故発生防止のための研修	7月2日～	グループ研修(事故検討)	52名	総括主任
自立支援介護推進及びその人らしさの追求①	5月	委員会での勉強会	全職員	総括主任
自立支援介護推進及びその人らしさの追求②	10月	委員会での勉強会	全職員	総括主任
自立支援介護推進及びその人らしさの追求③	3月	委員会での勉強会	全職員	総括主任
プライバシー保護の取り組みに関する研修	1月26日～2月1日	ユーチューブ動画研修、アンケート	62名	相談員
倫理及び法令厳守に係る研修	2月9日～2月15日	ユーチューブ動画研修、アンケート	71名	相談員
衛生管理に係る教員(精神的ケア)	3月24日～28日	ユーチューブ動画研修、アンケート	66名	事務長
ハラスメント防止に係る研修	2月19日～2月25日	ユーチューブ動画研修、アンケート	67名	相談員
非常災害時の対応に関する研修及び訓練①	6月18日 BCP	座学、卓上シュミレーション	75名	相談員
非常災害時の対応に関する研修及び訓練②	9月17日 BCP	動画研修、シュミレーション	27名	相談員
非常災害時の対応に関する研修及び訓練②	12月22日～28日 BCP	動画研修、シュミレーション	64名	相談員
非常災害時の対応に関する研修及び訓練②	3月2日 BCP	動画研修、シュミレーション	71名	相談員

外部研修参加実績

月日	研修内容	参加人数	実施方法
4月30日～7月31日	介護施設における安全対策担当者養成研修	1名	オンライン
5月13日～6月28日	SARAYA感染対策Webセミナー～正しく使おうPPE～	5名	オンライン
5月22日	新規学校卒業者を対象とした求人説明会	2名	オンライン
6月6日	行政立入り監査対応のポイント	5名	オンライン
6月14日	算定基礎届事務講習会	1名	対面
6月19日	BCP卓上訓練(自然災害編)	5名	オンライン
6月24日	対人援助技術講座①	1名	オンライン
6月24日	高齢者施設初任者研修①	1名	オンライン
6月29日～30日	日本理学療法学会研究大会in東京	1名	対面
7月5日	高齢者施設初任者研修②	1名	オンライン
7月10日	対人援助技術講座②	1名	オンライン
7月12日	社会福祉法人経営講座	1名	オンライン
7月17日	BCP卓上訓練(感染症編)	5名	オンライン
7月22日	雇用に役立つ助成金等説明会	2名	対面
7月24日	対人援助技術講座③	1名	オンライン
7月29日	リスクマネジメント実践研修	1名	オンライン
8月4日	はくい在宅研究会「災害後の地域づくりと支援者支援」	2名	オンライン
8月6日	働きがいのある介護現場をつくるセミナー	5名	オンライン
8月19日	対人援助技術講座④	1名	オンライン
8月20日	対人援助技術講座⑤	1名	オンライン
8月20日	いっしょにやろう勉強会	1名	対面
8月22日	事業所・病院連絡会「透析通院困難事例から予防策を考える」	1名	オンライン
8月23日	はくい在宅研究会「在宅医療連携リーダー研修会」	2名	オンライン
8月29日	リスクマネジメント実践研修①	1名	対面
8月30日	リスクマネジメント実践研修②	1名	対面
9月11日	対人援助技術講座⑥	1名	オンライン
9月18日	社会福祉法人経営講座Ⅲ	1名	オンライン
9月20日	アンガーマネジメント研修	1名	オンライン
10月21日～1月21日	介護現場で役立てる～心理的安全性のつくりかた～	1名	オンライン
11月1日	介護助手活用推進事業研修①	2名	オンライン
11月6日	福祉施設向け採用力強化セミナー「福祉現場の新たな働き方」	1名	オンライン
11月7日	年末調整の実践講座	2名	対面
11月9日	終末期ケアフォーラム「在宅におけるいのちのケア」	2名	対面
11月18日	介護助手活用推進事業研修②	2名	オンライン
11月21日～22日	全国老人福祉施設協定会・研究会議(滋賀)	2名	対面
11月28日	第1回施設長研修	1名	対面
12月4日	はくい在宅研究会「事例検討会」	1名	対面
12月11日	改正育児・介護休業法説明会	2名	対面
12月18日	抱え上げない・引きずらない介護で変わる未来	1名	対面
12月26日	新LIFEシステム説明会	1名	オンライン

2月2日	難病患者さんを災害から守るために当事者・支援者ができること	1名	オンライン
2月4日	介護助手活用推進事業研修③	1名	オンライン
2月5日	福祉関係者のための成年後見制度活用セミナー	2名	オンライン
2月20日～22日	災害時広域応援協定推進連絡会(東京)東京都羽村市施設視察	2名	対面
2月25日	管内栄養士研修会	1名	対面
3月3日	県老協施設長事務長等研修会	2名	対面
3月10日	石川県成年後見セミナー	1名	オンライン
3月14日	ケアプランデータ連携システムの新機能	1名	オンライン
3月12日～13日	要配慮者利用施設向け「防災講習会BCP策定講習会」(名古屋)	1名	対面

3 在宅サービス部門

ちどり園デイサービスセンター（定員 34 名）

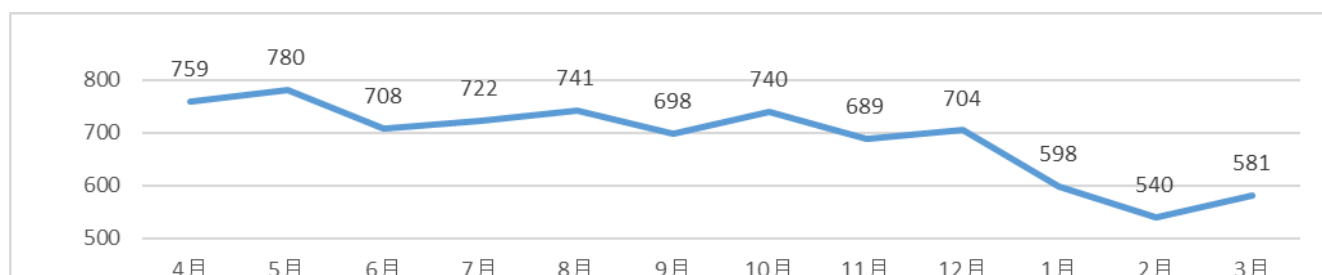
ちどり園ショートステイ（定員 15 名）

デイサービス目標稼働率 80% **実績 69.3%** 未達

ショートステイ目標稼働率 90% **実績 101.6%** 達成

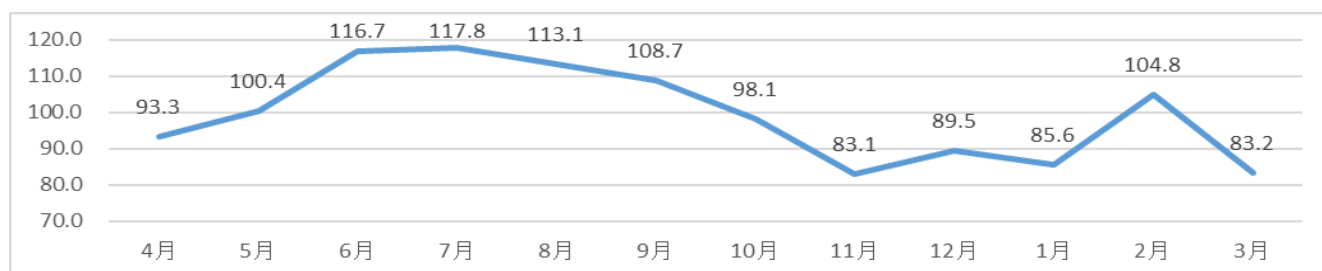
デイサービス月別利用状況(R6.4.1～R7.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和5年度 合計
利用 実人数	総合事業	15	14	13	12	11	13	13	14	17	13	14	18	167		181
	介護保険	75	77	71	70	72	69	69	65	72	69	72	69	850		865
	合計	90	91	84	82	83	82	82	79	89	82	86	87	1017		1,046
利用 延人数	総合事業	102	98	78	76	79	74	86	85	89	70	72	98	1,017		1,145
	介護保険	657	682	630	646	662	624	654	604	615	528	468	483	7,253		7,618
	合計	759	780	708	722	741	698	740	689	704	598	540	581	8,270	-493	8,763
一日平均利用人数		29.2	28.9	28.3	27.8	27.4	27.9	27.4	26.5	28.2	24.9	22.5	22.3	26.9		28.2
稼働率(%)		85.9	85.0	83.3	81.7	80.7	82.1	80.6	77.9	82.8	73.3	66.2	65.7	69.3	-13.6	82.9



ショートステイ月別利用状況(R6.4.1～R7.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		令和5年度 合計
利用 実人数	介護予防	1	1	1	1	0	1	1	2	0	2	3	3	16		11
	介護保険	42	46	53	60	53	50	54	48	54	52	51	54	617		539
	合計	43	47	52	59	52	51	55	50	54	54	54	57	633		550
利用 延人数	介護予防	3	4	1	1	0	10	4	5	0	3	21	8	60		43
	介護保険	417	463	524	609	526	534	452	369	416	395	419	379	5503		5566
	合計	420	467	525	548	526	489	456	374	416	398	440	387	5563	46	5609
一日平均利用人数		14.0	15.1	17.5	17.7	17.0	16.3	14.7	12.5	13.4	12.8	15.7	12.5	15.2		15.3
稼働率(%)		93.3	100.4	116.7	117.8	113.1	108.7	98.1	83.1	89.5	85.6	104.8	83.2	101.6	-0.6	102.2



目標達成への手段

目標ベッド稼働率達成のために、「デイサービス及びショートステイのブランディング化」、「他事業所のケアマネジャー等への広報活動」ほかを重点事項に掲げ、取り組みを行いました。

国が主導する地域包括ケアシステムを推進し、引き続き住み慣れた自宅や地域での生活が継続できるように、心身の能力維持・向上を目標とした個別の機能訓練を積極的に提供しています。

専門職(理学療法士)が介入することにより、利用者の心身能力や日常生活の動作を深くアセスメントしながら、高品質な機能訓練や生活リハビリの提供に努め、「機能訓練ができるデイサービス」として、地域の関係事業者への一定の周知も進み、利用者及び家族からのニーズも拡大しており、特色ある事業所づくりに取り組んでいます。

来年度は機能訓練の質にこだわり、定期的に効果測定を実施しながら、心身の機能維持向上を数値化し本人や家族に分かりやすいよう見える化することで、自身の健康維持、機能訓練の意欲向上につながるような仕組みの構築を目指していきます。

個別機能訓練

(1) デイサービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
機能訓練実施者	41	41	39	38	38	38	39	39	39	34	34	33	37.8
デイサービス登録数	75	77	71	71	71	69	72	72	72	71	71	70	71.8
機能訓練加算算定率	54.7%	53.2%	54.9%	53.5%	53.5%	55.1%	54.2%	54.2%	54.2%	47.9%	47.9%	47.1%	52.5%

単位:人

(2) ショートステイ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
機能訓練実施者	9	8	8	5	7	9	8	6	7	8	9	10	7.8
ショートステイ登録数	49	51	54	61	54	51	55	50	55	54	54	57	53.8
機能訓練加算算定率	18.4%	15.7%	14.8%	8.2%	13.0%	17.6%	14.5%	12.0%	12.7%	14.8%	16.7%	17.5%	14.6%

単位:人

行事実施表

(1) デイサービス

月	行事活動	グループでの余暇活動	個別の余暇活動
4月	お花見ドライブ(季節行事)	園芸活動(土づくり)	季節の塗り絵
5月	節句の集い	手芸クラブ(刺繍)	習字クラブ
6月	公園散歩	習字クラブ(季節の言葉)	新聞・雑誌・読書
7月		川柳コンクール	季節の手作業
8月	夏まつり		将棋・囲碁
9月	敬老会	手芸クラブ(編み物でハロウィン)	編み物クラブ
			裁縫クラブ

10月	収穫祭(季節行事)	体操クラブ(リズム体操)	園内散歩 テーブルゲーム あたまの体操 軽体操 季節の回想 園芸クラブ ほか
11月	紅葉ドライブ	園芸活動(寄せ植え)	
12月	クリスマス会、忘年会	干支作成、手作りおやつ	
1月		笑いヨガ(オンライン交流)	
2月	節分の集い	笑いヨガ	
3月	ひな祭り	季節の作品制作(つるし桜)	

誕生会(毎月) 身体機能の維持向上を目的とした運動プログラム(随時) 体重測定(毎月)

(2)ショートステイ

月	行事活動	グループでの余暇活動	個別の余暇活動
4月	お花見散歩(季節行事)	歌で季節を感じよう(春)	季節の塗り絵 習字クラブ 新聞・雑誌・読書 テレビ観賞 季節の手作業 カードゲーム 将棋・囲碁 編み物クラブ 裁縫クラブ 園内散歩 軽体操 季節の回想 あたまの体操 足湯を楽しもう♪ ほか
5月	端午の節句(季節行事)	公園散歩 菖蒲湯	
6月	お楽しみ会	季節の作品制作(七夕)	
7月	七夕の集い	筋力アップトレーニング	
8月			
9月	敬老会		
10月		文化祭作品制作	
11月	文化祭(季節行事)	筋力アップトレーニング	
12月		歌で季節を感じよう(冬)	
1月			
2月	お楽しみ会	筋力アップトレーニング	
3月	ひな祭り	季節の作品制作(桜)	

誕生会(毎月) 身体機能の維持向上を目的とした運動プログラム(随時)

4 居宅介護支援部門

ちどり園介護相談センター

標準担当件数 **30 件/人** (予防委託含む)

実績 **42.8 件** 

実績報告

月	要支援		要介護					依頼件数
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	11	9	34	10	10	5	2	81
5月	10	9	34	14	11	5	2	85
6月	8	9	31	15	10	5	0	78
7月	10	9	35	15	10	6	1	86
8月	10	8	33	15	11	6	2	85
9月	13	7	30	15	12	7	2	86
10月	11	9	31	15	13	9	1	89
11月	11	9	31	15	11	9	1	87
12月	12	11	30	15	11	8	1	88
1月	12	10	29	15	13	8	1	88
2月	12	11	25	15	14	8	2	87
3月	13	11	25	16	14	7	2	88
合計	133	112	368	175	140	83	17	1028

事業所の取り組み

町の地域包括支援センターや医療サービスとの連携強化に取り組み、ご本人やご家族の意向を尊重し、住み慣れた家、住み慣れた地域でその人らしく生活できるよう常に適切な介護・医療・福祉等のサービスを取り入れたケアプランを作成するよう努めました。

令和 5 年度に引き続き、令和 6 年度も適切な支援の継続とともに「標準担当件 30 件(予防委託含む)」ということを目標に日々努めてきました。

ケアプランの作成数は令和 4 年度 496 件、令和 5 年度 824 件、令和 6 年度 1028 件であり、現在、登録利用者数は 106 名となっております。

支援の質を維持しつつ業務負担の軽減・効率化を図ることが課題としてありましたが、大きな成果には至っていません。今後も継続的な課題として取り組んで参ります。

研修・会議等

4 月	事業所ミーティング	山本、松本
	事業計画の把握と浸透	山本、松本
	園内研修(身体拘束適正化)	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	園内研修(人権擁護・虐待防止)	山本、松本
	第 9 回三団体合同研修会	松本
	施設運営会議	山本
5 月	事業所ミーティング	山本
	石川県介護支援専門員協会第 25 回定期総会	山本、松本
	介護支援専門員倫理綱領	山本、松本
	園内研修(感染症・食中毒予防)	山本、松本
	施設運営会議	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	「はくい在宅研究会」打ち合わせ会	山本
	介護予防ケアマネジメント実践力強化研修	松本
6 月	事業所ミーティング	山本、松本
	他法人合同研修会	山本、松本
	令和 6 年度介護支援専門員生涯学習体系研修 1, 2/8 回	松本
	施設運営会議・BCP 研修	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	羽咋病院家族介護教室(高齢者の食事と栄養)	山本
	園内研修(誤嚥性肺炎予防)	山本、松本
7 月	事業所ミーティング	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	令和 6 年度介護支援専門員生涯学習体系研修 3/8 回	松本
	令和 6 年度宝達志水町介護支援専門員(第 1 回研修会)及び介護サービス事業所合同研修会	山本、松本
	施設運営会議	山本
	一緒にやろう勉強会 地域で繋ぐ ACPpart II	松本
	デイ職員・送迎職員向け安全運転研修会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 2 回	松本
8 月	事業所ミーティング	山本、松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	令和 6 年度介護支援専門員生涯学習体系研修 4/8 回	松本
	令和 5 年度石川県かかりつけ医等認知症対応力向上研修	松本

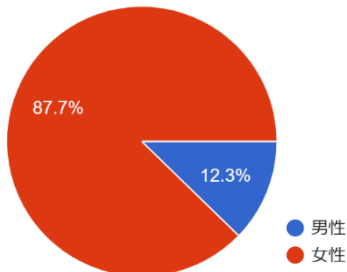
	施設運営会議	山本
	一緒にやろう勉強会「認知症リハビリテーション」	松本
	はくい在宅研究会(座学)	山本
	第2回事業所・病院連絡会	山本
	園内研修(緊急時対応)	山本、松本
	園内研修(認知症及び認知症ケアに関する研修)	山本、松本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 2回	山本
	他法人合同研修会	山本、松本
9月	事業所ミーティング	山本、松本
	リーダー育成研修	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本
	令和6年度介護支援専門員生涯学習体系研修 5/8回	松本
	施設運営会議	山本
	第1回災害時食事提供訓練	山本
	令和6年度宝達志水町介護支援専門員(第2回研修会)	山本
10月	事業所ミーティング	山本、松本
	運営指導セミナー	山本
	令和6年度介護支援専門員生涯学習体系研修 6/8回	松本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本、松本
	施設運営会議	山本
	園内研修(感染対策)	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	主任介護支援専門員更新研修1. 2. 3. 4/10回	松本
11月	事業所ミーティング	山本・松本
	終末期ケアフォーラム	山本
	令和6年度介護支援専門員生涯学習体系研修 7、8/8回	松本
	他法人合同事例検討会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議	山本・松本
	主任介護支援専門員更新研修5. 6. 7. 8.9/10回	松本
	園内研修(身体拘束等の適正化のための研修)	山本・松本
	施設運営会議	山本
	県民公開講座・はくい在宅研究会	山本
	園内研修(感染症に関する研修及び訓練)	山本・松本
	第3回事業所・病院連絡会(外來說明レスパイト入院、高齢者施設における感染対策)	山本
	在宅のケアマネジメントで行う家族支援の基本(長寿社会開発センタ	山本・松本

	一)	
12 月	事業所ミーティング	山本
	主任介護支援専門員更新研修 10/10回	松本
	職場環境づくりに関する研修	山本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	一緒にやろう勉強会「医療介護連携機能強化今後の動向」	松本
	施設運営会議	山本
	はくい在宅研究会第 1 回事例検討会	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 2 回	松本
	園内研修(非常災害時の対応に関する研修:大雪)	山本・松本
	園内研修(ターミナルケアに関する研修)	山本・松本
1 月	事業所ミーティング(書面)	山本・松本
	肌と心を癒す快適ケア	松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	ケアマネ café(能登中部・北部支部)	山本
	「認知症リハビリテーション」研修会	松本
	園内研修(プライバシー保護の取り組みに関する研修)	山本・松本
2 月	事業所ミーティング(書面)	山本・松本
	成年後見制度活用セミナー(リーガルサポート石川支部)	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	人生の最終段階での意思決定支援(七尾紫蘭の会リーダー研修)	山本・松本
	一緒にやろう勉強会(認知症の事例検討会・認知症短期集中リハ)	松本
	生産性向上・ICT 活用を知ろう『基本のキ』(長寿社会開発センター)	山本・松本
	第 4 回事業所・病院連絡会(在宅看取りの事例をふまえて地域の中で重症度、医療・看護必要度について考える)	山本
	認知症フォーラム(認知症とともに生きる)	山本
	石川地方協議会(身寄りのない人の支援を考える研修会)	山本
	はくい在宅研究会(地域で認知症を支えるための多職種の連携)	山本
	宝達志水町介護予防ケアマネジメント会議 2 回	松本
	園内研修(ハラスメント防止に関する研修)	山本・松本
	令和 7 年度のちどり園の取り組みについての説明会	山本・松本
3 月	事業所ミーティング(書面)	山本・松本
	宝達志水町介護支援専門員連絡会	山本
	石川県介護支援専門員協会 能登中部・北部支部合同研修会 「歯科医師の視点によるケアマネジメントへの提案」	山本
	園内研修(メンタルヘルスに関する研修:衛生管理)	山本・松本
	総合訓練(消火・避難・招集訓練)	松本

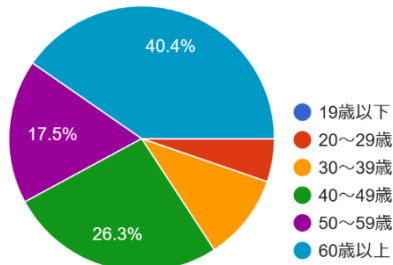
Ⅲ. その他

1 従業員アンケート

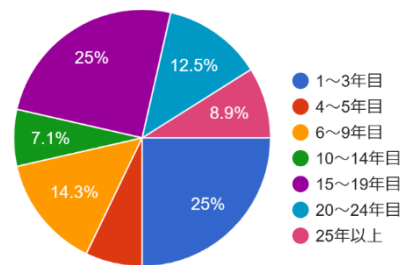
(性別)



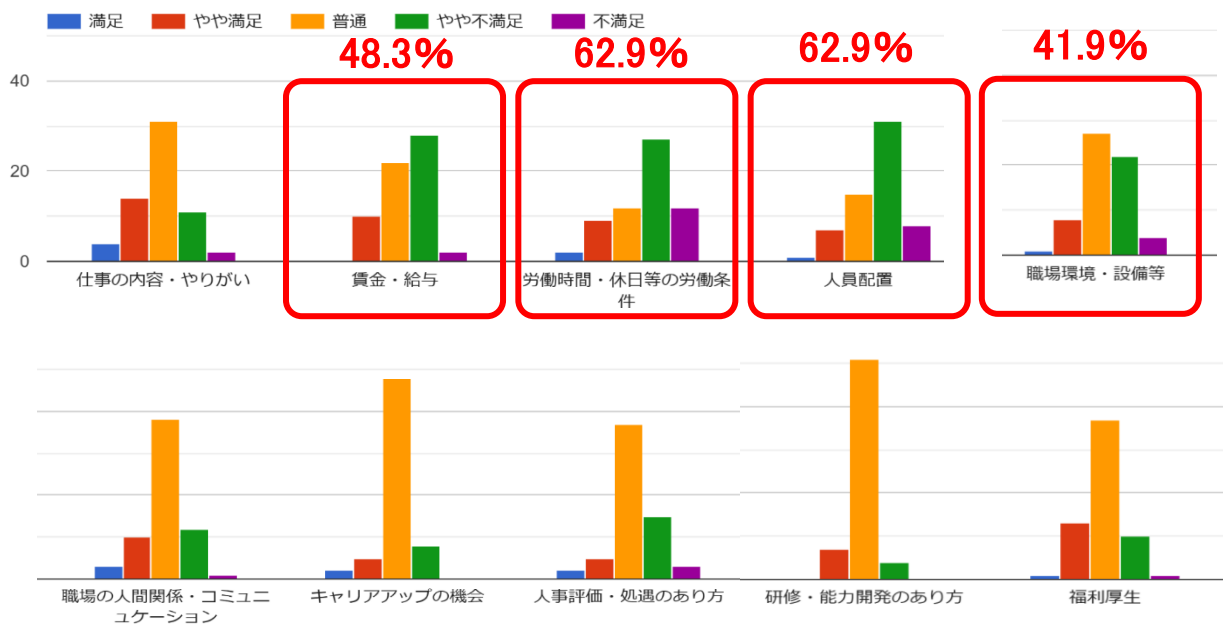
(年齢)



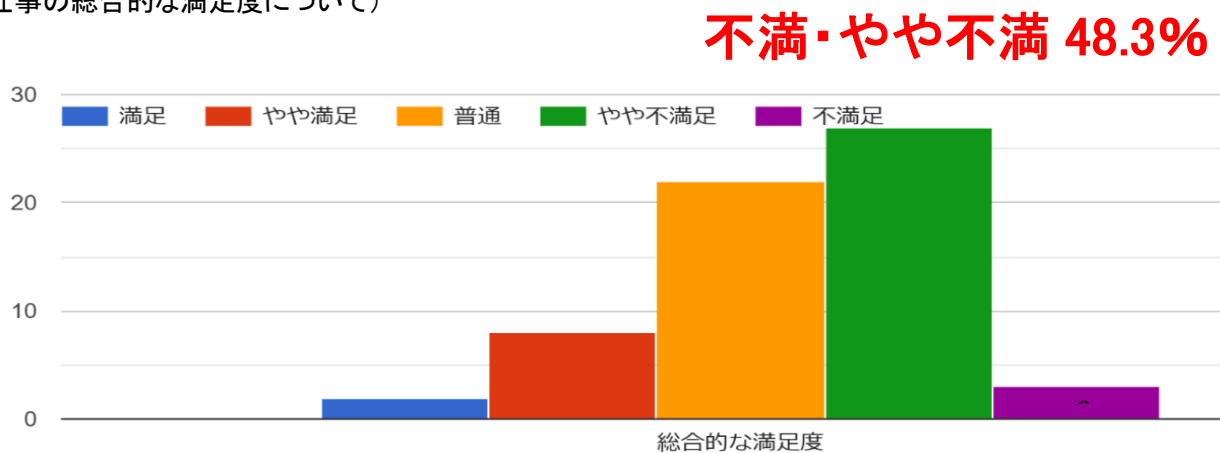
(勤続年数)



(現在の仕事の満足度について)



(仕事の総合的な満足度について)



2 課題整理

働きやすい・働きがいのある職場づくり

人材が定着する魅力ある職場のためには「働きやすさ」(労働環境等)と「働きがい」(やる気・意欲)を高める雇用管理の双方の取り組みを進めることが重要であります。

令和5年度の経営健全化の取り組みより、人材不足や人件費の抑制への対応として年間公休数を見直し、4週8休制度(公休124日)から4週7休制度(公休110日)に一時的に変更したが、この施策が働き方改革やワークライフバランスの思想に逆行していると多くの職員から意見があり、従業員アンケートの職場満足度は大きく低下しました。

ここ近年、働き方の概念は大きく変化しており、生活を犠牲にしてまで、仕事を優先するような働き方は、もはや過去のものとなり、仕事もプライベートもバランスよく充実させるワークライフバランスが社会の常識となっております。

社会通念の変化や今後來たる生産年齢人口の低下に対応していくため、より計画的な雇用管理改善を行うことは急務であり、来年度は「人を大切にする法人」をスローガンに持続性のある抜本的な組織改革を行う必要性を強く感じております。

大規模災害への備えの強化

未曾有、激甚、甚大と形容される自然災害が稀と言えなくなった現在、社会的な災害対策の重要視が増し高齢者福祉施設においても災害時の対応力が問われるようになりました。

今年度、高齢者福祉施設でも業務継続計画(以下、BCP)の策定が義務化され、「施設利用者及び職員の安全確保」、「二次災害の防止」、「地域の災害対応の拠点化」といった要素を踏まえ、自施設の業務を継続できる想定を計画しております。

来年度の事業には「災害対策検討委員会の設置」、「災害時広域応援協定プロジェクトの推進」、「関係機関や周辺地域等との連携強化」を盛り込み、災害に強い組織づくりに取り組んでいきたいと考えております。